

# ○東北地方の地震活動

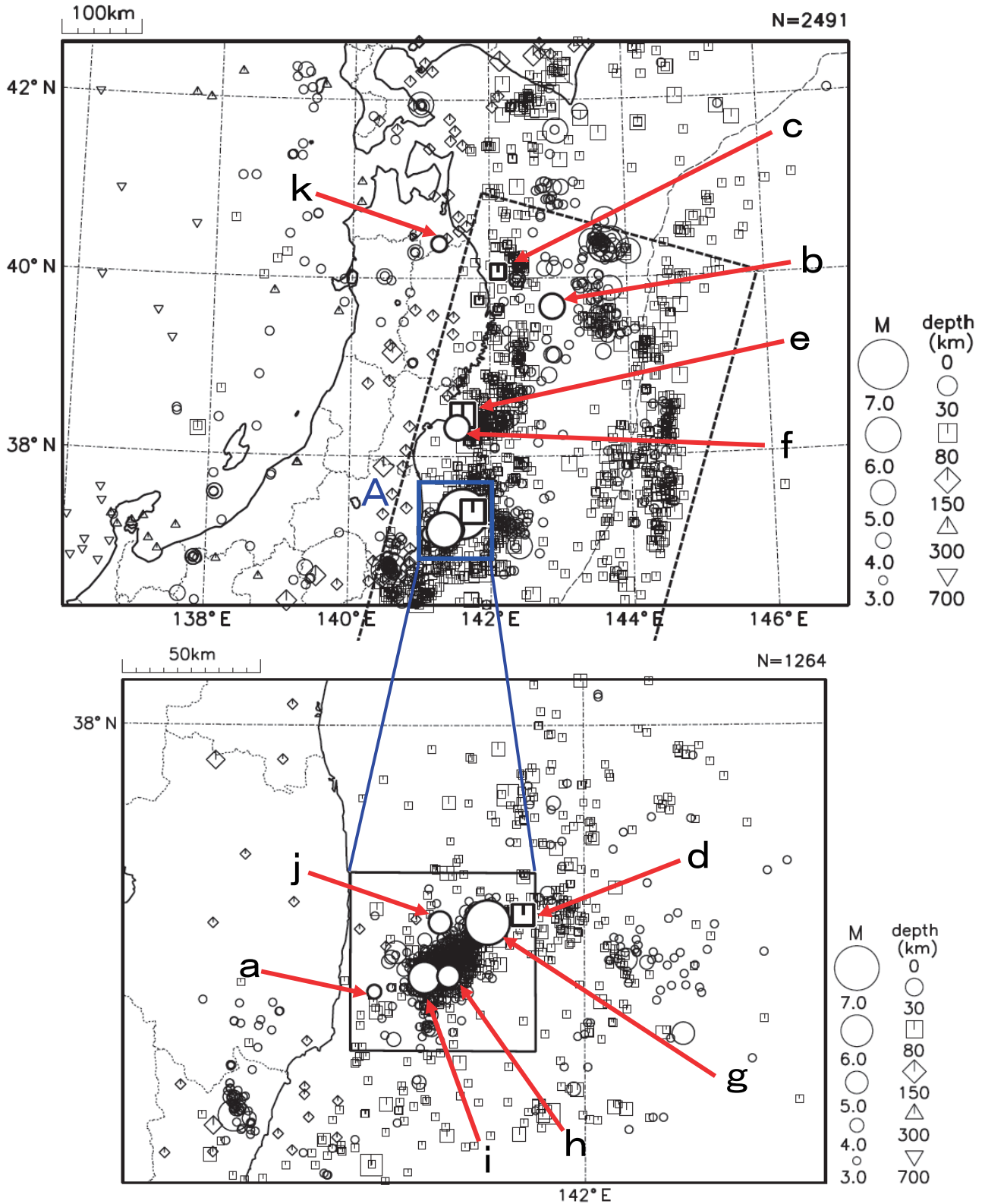


図6 東北地方の震央分布図 (2016年1月1日~12月31日 M $\geq$ 3.0)  
 「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。  
 下段は、上段のAの領域を拡大したものである。

## 〔概況〕

2016年に東北地方で震度4以上を観測した地震は15回（2015年は13回）であった。それらの中で、2016年中の主な地震活動（津波を観測した地震を含む）は次のとおりである。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

1月25日02時13分に福島県沖の深さ29kmでM4.2の地震（図6中のa）が発生し、福島県楡葉町で震度4を観測したほか、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度3～1を観測した。この地震は、陸のプレート内で発生した。

2月2日14時31分に岩手県沖の深さ22kmでM5.6の地震（図6中のb）が発生し、岩手県滝沢市で震度4を観測したほか、北海道から関東地方、北陸地方にかけて震度3～1を観測した。

5月24日18時48分に岩手県沖の深さ48kmでM4.4の地震（図6中のc）が発生し、青森県階上町で震度4を観測したほか、北海道から東北地方北部にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

8月15日16時04分に福島県沖でM5.6の地震（図6中のd）が発生し、宮城県、福島県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。

10月16日16時37分に宮城県中部の深さ20kmでM5.2の地震（図6中のe）が発生し、宮城県で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方・新潟県にかけて震度3～1を観測した。

11月12日06時43分に宮城県沖の深さ58kmでM5.9の地震（図6中のf）が発生し、岩手県、宮城県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月22日05時59分に福島県沖の深さ12km（CMT解による）でM7.4の地震（図6中のg）が発生し、福島県、栃木県、茨城県で震度5弱を観測したほか、北海道から中国地方にかけて震度4～1を観測した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。この地震により、北海道から和歌山県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震により、負傷者20人、住家一部損壊1棟の被害が生じた（総務省消防庁による）。

また、今回の震源付近では、同日23時03分にM5.7の地震（図6中のh）が発生し、福島県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。さらに、24日06時23分にM6.2の地震（図6中のi）が発生し、福島県、茨城県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。続いて、12月31日にM5.4の地震（図6中のj）が発生し、福島県で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。

図6の領域Aでは、11月22日の福島県沖の地震（M7.4）以降、地震活動が活発な状態で推移しており、12月31日までに震度1以上を観測した地震が219回発生した。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

1月11日15時26分に青森県三八上北地方の深さ10kmでM4.6の地震（図6中のk）が発生し、青森県南部町で震度5弱を観測したほか、北海道、青森県、岩手県、秋田県で震度4～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。